

理学部数学科

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

理学部数学科では、論理的思考ができ、現実の諸問題を数理的に解明し解決できる能力を備えた人材、および中学・高校の数学教員として教育現場で教育を行うことのできる能力を備えた人材を育成することを目標として、以下の態度、意欲、技能を習得することを旨とした学位授与方針を満たした人に学士の学位を授与します。

- 数学の知識と応用によって現代社会の多様な問題を数理的に理解する態度と問題を解決しようとする意欲（態度と意欲）
- 数理科学の知識とコンピュータ技術によって現代社会の多様な問題の解決に貢献する技術と能力（技術と能力）

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

理学部数学科のカリキュラムは、本学の理念を達成するため、初年次に開講される新入生向けの科目の学修により、ディプロマ・ポリシーで掲げた態度、意欲、技能の修得の基礎となるための教育を行います。さらに、数学の専門分野の知識と技能が身につけられるように基本科目、関連科目および専門科目などの科目を設置し、段階的、体系的なカリキュラムを提供します。また、数学的な知識や技能を用いて国際社会で活躍するために、英語を通じてディプロマ・ポリシーで掲げた能力を身につけます。教職を志望する人には、その職務の遂行に必要な知識と技能を身につけるための科目を設置します。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

理学部数学科では、数学の学習をつうじて人間形成を行うことを目指し、数学の知識をもって現代社会の要請にこたえて活躍できる以下のような人を求めています。

- 数学に関する教養を広め、専門知識を習得するため、自ら積極的に学ぶ主体性と意欲をもつ人
- 数学における課題や問題点を考え、解決するために意欲的に努力する人
- 数学に関する知識や技能を用いた活動歴があり、本学でさらにスキルアップを期待する人

推薦入学試験（AO 入学試験含む）による入学者の受け入れでは、上記の項目に加え以下の点にも留意して審査・評価します。

- 数学科のディプロマ・ポリシーに対する適性
 - 数学の修得に必要な基礎学力と専門教育に関する教科の理解度
 - 学力だけでは計ることのできない能力や意欲、将来の可能性
 - 教職を含む各種資格取得など、明確な志望動機
- 高校では英語、数学(数学Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ, A, B)を履修していることが望ましい